

メッセージ題「エマオの途上」 <先週の講壇より>

「彼らは互に言った、「道々お話しになったとき、また聖書を説き明してくださったとき、お互の心が内に燃えたではないか」。 ルカ 24 : 32 【口語訳】

エマオという地名は聖書中はこちらにだけ登場しますので、詳しい情報はあまり知られていません。エルサレム西方に位置するエマオ、でも正確な現在地もよくわかっておりません。そういうわけなのですが、「ここがエマオだろう」と言われている場所が数か所あり、そのうちの2か所に行ったことがあります。1つはとても寂しい雰囲気のある場所で、「なるほど、こんなところで弟子たちは打ちひしがれつつ、イエス様とお出会ったのかな」と思われるところ。もう1つはとても美しい場所で、花が咲き、泉が湧くところ。「こんな美しいところでイエス様とお出会ったら心が燃えるだろう」と思わせる場所でした。

正確には今現在はどこなのか分からないエマオですが、でも 2000 年前に弟子たちが復活のイエス様と出会ったということは事実です。そして今も私たちは、復活の主によって新しい力をいただき、心燃やされ、今日を明日を生かしていただけるのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022 年 5 月 22 日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ 29 : 11

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

